

Smile Duck

2月号

アヒル組クラス通信

担任 安井日菜

冬の厳しい寒さが続く毎日ですが、皆様体調などお変わりございませんか。アヒル組の子どもたちは「早くお外遊びに行きたい！」と毎日元気いっぱい、沢山身体を動かして全力で遊び、「暑い〜！」とセーターを脱ぐ微笑ましい姿もあります。手洗いうがい等しっかりと風邪予防しながら、日々を楽しめたらと思います。今月は造形展もあります。1年間のアヒル組の興味や遊びの繋がりなどから、子どもたちが楽しんでいたことや感じていたことをお伝えできたらと思います。今月もどうぞよろしくお願いいたします。

「おしえてあげる！」

最近のアヒル組では、カラフルな紐やリボンを自分で選び、それを「結ぶ」コーナーが大人気です。最初はやり方が分からず「どうするの?」「できない!」との声が聞こえていたのですが、「通して、ばってんにして、できた丸の中に先を入れてごらん。」と、何度かゆっくりと一緒にやってみることを繰り返すと、少しずつできるようになってきました。「これ楽しい!もっとやりたい!」と何度も何度も挑戦して、結ぶ工程を自分のものにしていく子どもたち。「分からない!」と手が止まっているお友達には、得意げな表情で「教えてあげる!」と、一緒に一本のリボンを持って説明してあげている様子は、できるようになった嬉しい気持ちと自信が垣間見えました😊



「土の下には…?」

ある日、砂場で遊んでいると、土の中に伸びた細い木を見つけた子どもがいました。「今ここに穴掘ってるからこれ抜きたいねんけど固いねん。」と声をかけてくれたのですが、子どもたちと一緒に力強く引っ張ってもびくともしません。

「水で濡らしたら抜けるんちゃう?」「スコップで深く掘ったら抜けるかな?」と様々なことを考えて試してみましたが、抜けそうにない様子を見て、「もしかしてこの下に小人の街あるんちゃう?」「めっちゃおっきいお芋埋まってるかも。」と子どもたちの想像の世界が広がっていききました。次はなにをやってみようか、見えないところにはどんな世界があるのか、目をキラキラさせながら目の前のものに夢中になっている子どもたちの様子を見て、このような日々の小さな発見の面白さや大切さを改めて感じた場面でした。



「どんな顔?」

目、鼻、口、耳など自分の好きなパーツを組み合わせてそれぞれの面白い顔を作る「かおコーナー」。「みて!なんて言ってると思う?」と、表情から気持ちを読み取るクイズを楽しんでいます。嬉しい・楽しいはもちろん、怒る・悲しい・寂しい・恥ずかしいなど様々な気持ちを知

り、日常生活での自分の気持ちや人の気持ちへの感じ方に繋がったらいいなと感じます。



今月の主な遊び・活動

- ・光を使った遊びを楽しみます。
- ・土粘土を使って活動します。

お願いします

いつも素材集めにご協力いただきありがとうございます。今月は不要なものに加え、透明のカップなど光を通してきれいなものがあればお持ちいただけると嬉しいです。

ぴよぴよメッセージ

2月号

ひよこ組クラス通信

担任：久保果穂

少しずつ日脚が伸びているように感じ、暦の上では春ですね。

最近、「同じバスの〇〇ちゃん、〇〇くんもうすぐ学校行く！」や「ずっとひよこ組でいい。」などの声を聞くことがあります。進級のことについてみんなで話す機会はまだ作っていませんが、周りの話を聞いたり、変化に目を向けているんだなと感じました。子どもたちの思いに耳を傾けて、期待を持って過ごせるようにお話もしていきたいと思っております。

今月は、造形展でお会いできる日を楽しみにしております。どうぞ、よろしくお願いいたします。

ヘビさんをみかん風呂に入れてあげよう！

ヘビさんを暖める案に、「お風呂！」という考えも更に出てきました。そこで、以前から集まっていたみかんの皮を何かに使えないか、子どもたちに問いかけてみると、「ゆず風呂はね、おうちで入ったことあるけど、みかんはしてない。」と話してくれました。みかん風呂はヘビさんの好きな匂いで喜んでくれるかな？と試してみることにしました。

おやすみね～

自分で作った色で模様を描いて遊びました。

ヘビの絵本をお家から持ってきて紹介してくれたお友だちがいました。その絵本をみんなで見てみると、脱皮を繰り返すと体の模様が変わっていくことが分かりました。そこで、いろいろな写真を見比べてみると、「このヘビさんはダイヤみたいな体してる！」「丸がいっぱい付いてる！」など模様の違いに気づいていました。そんな様々な模様を、子どもたちが自分で色作りをした透明水彩の絵の具で、思い思いに描いて楽しみました。

地震の避難訓練

地震の災害時の写真を見ながら子どもたちと会話をしていた時、「怖いね。」と自然と言葉に出た子どもの一言。最近では身近に感じることもあり、「ダンゴムシみたいにする！」とよく知っており、子どもたちも1学期、2学期の避難訓練を経ていろいろな考えを持つようになりました。無事に避難した時に、「ヘビさん大丈夫かな？」「ひよこちゃん大丈夫かな？」とひよこ組と一緒に過ごしている人形の心配をしている姿に、愛情を持っていることが心に沁みました。ペットを飼っていたら避難時にどうしたらいいか…そんなことも考えられました。

お願いします

蓋や底がしっかりとした空き箱がありましたら、活動で使いたいと思いますのでお持ち頂けると嬉しいです。よろしくお願いいたします。

ごしごし

あったかい♪

ふわふわ・もこもこで暖かく♪

毛糸やフェルトを選んで、ヘビさんに暖かいものを作ってあげました。毛糸を台紙や、ロール芯に巻きつけて遊んだり、いろいろな色や形のフェルトをボンドでペタペタ貼り合わせていき、ふわふわになるまで敷き詰めて遊んだりしていると、できたものをヘビさんの顔近くにそっと置いてあげる様子も見られ、早速暖めてあげていました。

今月の主な遊び・活動

- ・様々な素材を組み合わせてイメージを膨らませながら遊びを楽しみます。
- ・土粘土で遊びます。
- ・ルールを展開したお芋鬼ごっこを楽しみます。

Bunnies

2月号

うさぎ組クラス通信

高柴 菜都乃

寒さに負けず、元気いっぱいな子ども達。早いもので今年度も後2ヶ月となりました。今月は初めての造形展ですね。子ども達が入園した4月から、うさぎ組でどんなことに興味を持ち、遊びが広がったのか、その集大成を見ていただけることを嬉しく思います。当日は、子ども達のその瞬間の思いや、どんなやりとりがあったのか等、沢山お伝えさせて頂きたいと思います。皆様にお会いできるのを楽しみにしています。

グループの皆と協力して…

これまで沢山粘土で遊んできました。いつもは個々で遊んでいたのですが、3学期に入り、子ども達同士でのやりとりできる力の育ちを感じていたため、初めてグループの皆で遊んでみました。特にあらかじめテーマ等も決めたりせず、作っていく中で、「公園にしよう！〇〇ちゃんはトンネル作って。」「ヘビも作ろうかな…。」と、自分達の思いを言うだけでなく、友達の意見にも耳を傾けながら、遊び込んでいました。子ども達のやりとりだけでこんなにも遊びが広がり、成長を感じました。



カボチャの葉のその後

カボチャの葉が枯れてしまい、虫が食べてしまったから…と、どんな虫の仕業なんだろうと会話が盛り上がっていました。「トゲトゲのクモがむしゃむしゃ食べたかな。」「ダンゴムシがツルを登っていったんかも。」と想像が膨らみ、紙粘土でそれぞれが思う虫を作ったり、絵の具で大きな画用紙に描いてみました。また造形展の日に作品とドキュメンテーションも掲示いたしますので、是非お楽しみに♪

鏡って不思議！

最近、自分の身なりを気にしてよく鏡でチェックする子ども達。(特に給食後は片付けの時に口の周りにソースやご飯等付いていないか毎日自分で確認する習慣を付けています。) そんな毎日使う鏡と遊んでみました。角度を変えたり、3面鏡のように置いて見てみると、「自分がいっぱい!」「鼻の穴の中がよく見える。」と色んな発見がありました。3学期はコーナーでも鏡を用意し、鏡の上に物を並べたりと遊びにも繋がっています。



今月の主な遊び・活動

- ・土粘土で遊びます。
- ・毛糸を巻いたり結んだりして遊びます。
- ・音楽指導の山地先生と初めての音楽遊びを楽しみます。

お願いします

- ・いつも素材のご協力ありがとうございます。今月は毛糸や紐(色んな太さや色)等ありましたらお持ち頂きたいです。
- ・給食時、お箸の練習をしています。お箸セットのお箸を持つのが難しいお子様は補助箸を持たせてあげてください。

KO・A・LAND

2月号

コアラ組クラス通信

担任：東谷帆乃華

先月は雪が降る日もあり、一年で最も厳しい寒さが続く2月がやってきましたね。体調を崩しやすい時期ですが、皆様お変わりありませんか。コアラ組の子どもたちは、寒さに負けず、お外でも元気いっぱい遊んでいます。3学期に入り、以前までは「先生手伝って～」と、言っていたことがいつの間にかできるようになっていたり、苦手だった野菜を食べられるようになっていたり、子どもたちの成長に驚くばかりです。コアラ組での生活も残すところ2ヶ月となりましたが、今月もどうぞよろしくお願いいたします。

通して遊んでみよう☆

お部屋にたくさんあったビーズ素材。子どもたちに見せると「綺麗～！これで遊びたい！」との声があったので、テグスに通して遊んでみることにしました。細いテグスは子どもたちにとって、扱いが少し難しいかなと思っていましたが、朝のコーナー活動の時間いっぱいまで集中して、ビーズだけでなく、ボタンや短く切ったストローなども一つずつ丁寧に通していく姿が見られました。みんなが作ったモノを飾ってみるとお部屋のライトに照らされて、キラキラととっても綺麗です(^)造形展でも展示予定なので、是非ご覧ください。



福笑いって？

先月、お正月の遊びについて会話をしていた際に『福笑い』が出てきました。「福笑いってみんな知ってる？」と聞いてみると「知ら～ん。」という子どもたち。こういった遊びなのか伝えてみると「やってみたい！！」との声。すぐに福笑いコーナーを設け、みんなで遊んでみました。最初は、どんな顔になっているのか目隠しを外そうとする様子がありましたが、繰り返し遊ぶうちに面白さがわかり、色々な面白い顔ができていました。「なにこれ！？変な顔～！！」と子どもたちも大笑いして楽しんでいました。これからも、色々な遊びを楽しんでいけたらと思っています♪



オウムのオウちゃん

先日、お部屋の鏡で遊んでいた子どもたちから「鏡の中の子真似ばかりしてくる！」との声。そこで、真似っこ上手なオウムのパペット『オウムのオウちゃん』を子どもたちに紹介してみました。「可愛い～♡」と、子どもたちはすぐ仲良しに(^)コーナー遊び中はもちろん、外遊びへ一緒に連れて行ったり、お帰りのバイバイタッチの際には「タッチ、ギュ～♡大好きだよ、また明日ね。」と、オウちゃんに愛を伝えたりしてくれています。これから、子どもたちとオウちゃんのどんな遊びやお話が展開されていくのかとても楽しみです♪



お願いします

今月の主な遊び・活動

- ・土粘土で遊んでみます。
- ・自然物を使った遊びを取り入れ、楽しみます。

いつもたくさんの素材集めにご協力いただきありがとうございます。今月も不要なカップや空き箱などがあればお持ちいただけると嬉しいです。

PANDERFUL!

2月号

パンダ組クラス通信

担任 柴田 沙耶

冷たい風の日が多くなっています。パンダ組さんは「今日はちょっと寒いから『ゆき』のお歌にしようよ」と朝の会での歌をリクエストしてくることはあっても、毎日のお外遊びは変わらず楽しんでいます(^^) / クラスで一緒に過ごしていると、最近は特に、毎日登園して来るからこそお話や遊びが継続して楽しく、そしてその面白さが日に日に強く感じられるようになっていきます。「この前は〜したからさ…」など、これまでの経験を元にお話や遊びが進んでいくことも多くなりました。今月の造形展では、そんな子どもたちの思いの動きにも注目してもらえたらと思います。

年初めの体育遊びはパラバルーン！

今年に入って初めての体育遊びは、パラバルーンをして遊びました。パラバルーン自体は、パンダ組の子どもたちもこれまでに何度か遊んだことがありましたが、遊んでいる様子を見ていると、随分と全体への指示が伝わるようになっていて、「みんなで一緒にやっている」という感覚が生まれていました。みんなで一緒に気持ちを合わせるからこそできる新しい技にも挑戦できました！



いろいろな顔があって面白いね

新しいコーナーの一つで『いろいろな顔』を作る遊びがあります。「これは何？」とパーツを持って聞かれることがあるのですが、「何やろうね」と敢えて答えないでいると、そのパーツが目になる子もいれば、口や髭など別の部位として使っている子もいました。いろいろな捉え方ができる見立て遊びの面白さを存分に楽しんでくれています。



今月の主な遊び・活動

- ・土粘土を使ってのびのびと表現することを楽しみます。
- ・関所くぐりからの展開でおいも鬼ごっこで遊びます。

パンダ組の子は小さなアーティスト

造形展に向けての様々な造形活動をしているのですが、この1年間で表現できることがすごく増えたなと感じています。何かを形に表現するためにいろいろなイメージを働かせていることがよく伝わってきます。遊びに対しての気持ちや集中も高まってきているので、翌日にも遊びが続いていたり、名前が書かれていなくても「僕のはこれ、あっちは〇〇ちゃんの」としっかり覚えていたりするほどです。



大きくなってきたぞ！パンダ組の木

木の皮のお話をきっかけに、2学期からせっせと作ってきた木の皮のパーツ。「みんなで(木に)カラフルなお洋服を作ってあげたらいいんじゃない？」という子ども達の声から始まった遊びですが、3学期に入ってからどんどん大きく成長中です。主にコーナー活動で進めているので、日替わりでいろいろなお友達が関わってくれています。



お願いします

給食の時間に「お箸タイム」を設けています。お家での食事でもお箸に挑戦する機会を作ってみてください。